

『関西国際センターと地域の国際交流』にお寄せいただいたコメント

『20周年を振り返って』

平成 29 年度関西国際センター研修生支援協議会 会長  
熊取国際交流協会 様

関西国際センター設立 20 周年おめでとうございます。  
設立当初から、支援協議会のメンバーとして様々なイベントに携わらせていただきました。あつという間の 20 年だった様な気がいたします。  
私たちの協会にとって、センターが出来るまでアメリカ・オーストラリアに偏っていた交流が、特に中近東・アフリカ・東欧の方たちと交流出来たことは大きな収穫でした。知らない国の方たちと直接会って話をするのは貴重な経験になっております。  
これからも、お互いの国の文化や習慣を知り、受け入れ理解することから国際平和へと繋がってほしいと思います。

【関西国際センターとともに一田尻町の国際化】

平成 29 年度関西国際センター研修生支援協議会 副会長  
田尻町国際クラブ 様

関西国際センター開設 20 周年、おめでとうございます。  
田尻町は、小さな田舎町。それがこの 20 年間で、世界で有名な町になりました。「どうやって?」。関西国際センターができたからです。  
過去に参加した元研修生は、何年たっても、田舎に帰省するように田尻町に帰ってきます。「ただいま」「おかえり」。なじみの光景です。  
また子供たちには、センターと様々な国の研修生は、生まれた時からある日常生活の一部です。「グローバル ( Global + Local )」これこそ国際化だなあと感じます。  
私たち国際クラブは「あなたの身近なサポーター」を合言葉に、スポーツや BBQ、バスツアーなど楽しいイベントを通じ、これからもご近所のサポーターとして、センターとともに歩んでいきます。

ホームビジットを受け入れてくださったご家庭からのメッセージ

あ〜、今回（9月9日）で何度目かな？14、5年の間 ica でボランティアをしています。いろいろな国の人達と親しくなりました。他のクラブからのホームステイ、ビジットも受けています。“人との出会い”が大好き。来られた人からその国の習慣、文化等知り、又、日本の事も色々話します。

簡単な料理も一緒に作ったり、家のみかん、柿、すいか等収穫して食べたり。主人と2人なので、賑やかになって嬉しい。それに書道の先生だった舅の遺作品（掛軸、屏風、額）や毎年飾るおひな様等、写真を撮ってくれるのであちこちで見てもらって・・・国際化、いつも一期一会の気持ちで接している。良い思い出になる様願って・・・小さな小さな友好の掛橋です。（匿名希望）

沢山の方々と交流して参りましたが、現在数年を経てつながっている方がお二人おります。スロバキアのルイザさん、タイのコイさん。ルイザの国に2度訪れ、14年間のおつきあい。2年前の結婚式には日本の家族として参列しました。現在2人目の赤ちゃんがお腹にいます。孫のような気持ちです。

コイちゃんはずっとLINEでおしゃべりし、今春タイに行ったときにはガイドをしてくれました。彼女も2年前再来日して我家に滞在しています。今秋からは2年間日本に留学しています。冬休みは我家に帰省します。他の方たちともFacebookで近況を交換しています。世界中に友だちがいるのはとても幸せで心強いです。国際センターに感謝です。（池上玲子様）

退職後、ホストファミリーとなって早5年になります。

延べ50人近い研修生が我が家を訪れて、日本の家庭料理を喜んで下さり食卓を囲み日本語で歓談できた事は、毎回の心弾む待ち遠しい楽しみでした。国の政治の相違や言葉の壁などで、互いに信頼を深めるためには少なからず悩むことはありますが、“nationality” [国籍]ではなく“personality” [個人]で、心の交流をしたいと思っています。ホストファミリーをしなければ、生涯出会う事がないような遠く離れた中南米や中央アジアの国々の研修生や、近く東南アジアの国々の多くの研修生から、其々の文化の多様性と類似性も気付かされ、とても面白く、其々が誇らしいと大変感銘を受けました。ホストファミリーとして、研修生の皆さんが日本を好きになって下さるように、理解を深めていただくささやかな繋ぎ手に成れたらいいなあと思っています。（重松容子様）

関西国際センター設立20周年おめでとうございます。

これからも日本語を学ぶ人達の夢の場所（コートジボアールのバーさんの言葉）の更なる発展を願うのみです。彼らはどれ程素晴らしい場所かよく説明してくれます、実際に来た事で嬉しくてたまらないようです。特に9月頃の2週間プログラムの人達。センターで学び出会った各国の人々の様子を拝見しているだけでこちらも嬉しくなります。また日本語学習者の多くの方は、日本を好きになっている人が多く、聞けば日本の文化や歴史やアニメや漫画から日本語学習の動機を受けています。日本通です、日本人として胸を張れるのかと問われます。

世界中から日本へと来ますから助かります。居ながらにして世界の旅が出来ますから、嬉しい事です、各国の最新情報が生で聞けます。（森中政司様）

昨年の今頃でしょうか、外交官の方のプログラムで知り合いになった友達と帰国後もまだおつきあいをしています。ネパールの方ですがその方を通じて今年的外交官のプログラムでネパールからきた人とも、友達になることができ、先日、わが家でホームパーティーをすることができました。縁というのは不思議なものです。どんどん広がっていきます。それがうれしいし楽しい。国籍は違っても、つながる人とは、こうしてつながっていきます。私はこの縁を大切にしていきたいと思います。

（芝野智恵子様）

今まで行った所。

○二色人工島で釣り・・・一匹も釣れず

○泉佐野の魚市場でタコ買って、家でタコ焼き

・・・私がお阪人ではないのであまりうまく丸くなりませんでした、おいしかった

○犬鳴山温泉の川原でBBQ&釣り

・・・きれいな川に驚いていました。

家ではひな人形見たり、百人一首、カルタしたり、外国の遊びを教えてもらったりしました。

日本の小学生のカラフルな教科書におどろいてました。外でも近所の子と遊びました。

子供達にとって最高の異文化体験となっています。

世界70億人の中で普段では絶対会うことができなかつた方々に会える機会を作ってくださいありがとうございます。（中田小夜子様）

初秋のある一日、アラブ首長国連邦、アルメニア、カザフスタンの女子大学生 3 人が我が家にやって来た。午前中は岸和田城、だんじり会館を訪れガイドの説明を熱心に聞いていた。3 人ともとても上手に日本語を話す。パソコンで日本のアニメやドラマを見て日本語の勉強をしているそうだ。そんな勉強方法があるのだと感心した。だんじり会館では、「カーネーション」を見いていた一人が大興奮でだんじりの屋根に乗って騒いでいた。

午後は久保惣美術館で浮世絵の展覧会を見て、実際に北斎の絵をプリントして大満足で帰宅した。食物情報とは随分と違い、いろいろな日本食を食べてくれ、お腹も満腹になった頃、センターに送って行く時間になっていた。

それぞれの習慣、生活スタイルは違ってもお互いの文化を学び、理解することは貴重な経験だと思う。これからも、いろいろな国の方たちと会って話をしたいと思う。(中村みぶ子様)

### 研修生OGからのメッセージ

1.           2014.02.13 シゲオさんとイクコさんのお宅でホームビジット  
研修生のヨセパさんとホームビジットで訪問した家で、日本の家はこのような姿、感じだな。と感じられました。

アニメーションだけで見た家の構造とか、畳や乾式トイレ、ナベ専用食卓など、色々なことを見てびっくりしました。寒い冬、家の中に入ったら熱いお絞りを頂いて、体も心も暖かくなりました。

美味しいナベ料理、茶碗蒸し、苺などたくさんご馳走になりまして有難うございました。お二方とも親切で、面白くて、とても良い方ですので、今にも忘れられません。特にシゲオさんから頂いた写真とお土産は今も大切にしまっておいています。

2.           2014.03.08. 奈良で Morinaka Masashi さんと  
Michiyo Hamada さんの旅行

研修の間、親しくなったモリナカさんとハマダさんと奈良に行きました。同じ研修生であるロビンさん、ヨセパさんも一緒に行った奈良、すごく良い地域でした。三人全て日本語が上手ではなかったですが、モリナカさんとハマダさんは優しく教えて、耳を貸してくれてとても嬉しかったです。

高取の村に行くと、雛祭りの人形を見ながら説明を聞いた時は本当に楽しかったです。

初めて会った私たちにとっても親切でしたお二方のおかげさまで奈良での旅行はとても楽しかったです。(韓国/キム スジョンさん)